



学校だより

都跡の丘に

No.10
R1.12.5
都跡中学校
発行:校長中尾

『ONE TEAM』...

この秋、日本でラグビーのワールドカップが開催されました。日本代表チームは準々決勝で優勝した南アフリカに敗れたものの、史上初のベスト8進出という歴史的な快挙を成し遂げました。

ラグビーは15人ずつの2チームが楕円形のボールを奪い合ってゴールして得点を競うスポーツですね。最後のひとりにボールを託すのために、ほかの14人は全力でボールを守り、そのひとりにつなぐ。そして、最後にボールを託されたひとはチームのために全力でゴールをめざし突っ走る。



外国出身も多く、さまざまな言葉や文化をもつ選手やコーチたち、一人ひとりが自分みんなのために何ができるのかを考え判断し、ひとりのことをみんなで考え、行動しました(One for All, All for One)。文字通り『ONE TEAM』の姿が日本中を、世界中を感動させました。

ボールをつなぐ14人は、最後にボールを託したひとりがチームのために全力でゴールをめざして突っ走ってくれると信じるからこそ、全力でボールを守り、最後のひとりにボールを託すことができる。逆にボールを託されたひとは、ほかの14人が全力でボールをつないでくれたと信じるからこそ、チームのために全力でゴールをめざして突っ走ることができるのだと思います。

しかし、仮に、ボールを託されたあなたが、全力で走らなかったら、他の14人はあなたにボールを託す気がしますか？逆に、他の14人が全力でボールをつなげようとしなかったら、ボールを持っているあなたは全力で走る気がしますか？お互いに信じられない状況ですね。こんなチームでは勝てるはずがありません。

では、ボールを持ってチームのために全力でゴールをめざして突っ走っているあなたは、他の14人が全力でボールをつないでくれていると、何を根拠*に信じているのでしょうか...？

また、他の14人は、ボールを託したあなたがチームのために全力でゴールをめざして突っ走ってくれると、何を根拠に信じているのでしょうか...？

.....根拠なんてなく、お互いにただただ信じ合っているだけなのではないでしょうか。ここにこそ、「信頼」の関係があるといえます。「信頼」は根拠がなくても相手信じようとする行為なのです。

人は周囲の人から信頼されると、信頼してくれた周囲の人をまた信頼するようになります。こうして信頼関係は互いに強くなっていくのです。根拠や証拠がないと築けない関係は実はもろいものでもあるのです。

体育大会で、色団のために全力で走るあなたを、みんなが根拠なく信じて一生懸命の声援を送ったように、また、あなた自身も、みんなからの精一杯の声援を受けて、さらに体に力がこもったように、互いに根拠なく信じ合うことで、信頼関係を互いに強め合っていく力となるのです。

この力が「なかまを信じ、なかまとともにやり抜こうとする力(つながり力)」だと考えています。こんな力だからこそ「ここで見なくてはよく見えない」のだと思います。

*根拠:物事のよりどころ。もとなる理由。

先日、地域の方々が集まって、『いつも君のことを大切に思っているよ』というサインを送り続けるためには...』をテーマに互いに意見を伝え合い、聴き合いながら、地域の子もたちや大人たちのことを想い、未来の「みあと」を想い話し合いました。地域の方々は根拠なくあなた方をまるがかえで信頼してくださっています。本当に嬉しく思います。

1次リーグ第2戦アイルランドとの激戦、スクラムのさなかに韓国出身のグ選手は「グ君、今隣にいるから、一步步、一步步」という堀江選手の声が聴こえていたそうです。...そして、日本代表はスクラムで強豪アイルランドに勝利します。.....あなたの隣にも必ず誰かが居ます。

3年生にとっては、年が明けると奈良・大阪・京都などの私立高校の入試・発表があります。合格する人、惜しくも残念だった人、専願合格で進路決定する人、公立高校を志願する人...いろんな立場の人が出てきます。惜しくも残念だった人にとっては、そっとしておいてほしいと思う気持ちもわかりますね。そこは、互いに根拠なく信じ合いたいところですね。みんなでひとりのことを考える大切な時がやってきます。そして、少しの勇気をもってなかまを信頼することですね。

これからもみんなで「あたたかな笑顔があふれ、ホッとできる学校」をめざしていきたいと考えています。

ラグビーでは試合終了のことをノーサイド「No side」といいます。戦い終わったら両軍のサイドが無くなって同じなかまという精神に由来するそうです。精一杯戦った相手チームでさえも根拠なしに信じ合えるなかまになれるということではないでしょうか。

全校集会(学校だより)では、右の「4つの力」をもとに話をしています。この「4つの力」は、今もこれからもあなた方や私たちには必要な力ではないか、これからの先行き不透明な社会を生き抜く力になると私は考えています。今回は、「なかまを信じ、なかまとともにやり抜こうとする力(つながり力)」について話をしました。ぜひ、この「4つの力」を身につけ、この先の未来へ羽ばたき、生き抜いていってくれるよう願っています。生徒会のスローガンのように...

「限界突破！ 僕らの殻を突き破れ！」

校舎から手を振る生徒たちを見上げながら...

12月の定時退庁日は12月23日(月)です。

○生徒下校確認後(17:00)に学校を閉鎖します。

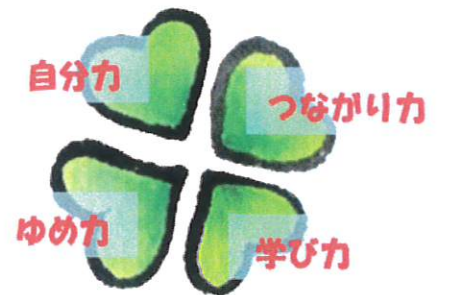
令和元年度 第34回卒業証書授与式

令和2年3月15日(日) 詳細は決まり次第お伝えします。

※1・2年生については3月16日(月)が代休となります。

つなぐ
なかに
まを
信じ
あふれ

相田みつを著 雨の日には...
(文化出版局刊)より
© 相田みつを美術館
http://www.mitsuco.jp/



自分力...自分をよく見つめ、自分をコントロールできる力

つながり力...なかまを信じ、なかまとともにやり抜こうとする力

ゆめ力...少し先の未来の自分を想像し夢を生み、志に変えていく力

学び力...いつどんな時も学ぶことをあきらめず、学び続けようとする力

(12/5)

全校集会より

都跡中HPは、こちらからどうぞー

※都跡中ホームページも日々更新しています。是非、ご覧ください。

